

EDEL WEISS

-今池混声合唱団団報-

1997.10.3

今池混声合唱団総会だより

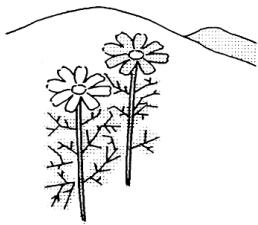
日時：1997年 9月30日(火) PM8:00～ ルーテル教会にて。

1. 総会はじめ

有効団員数…20人
出席団員数…11人

委任状…7人

議長：安達知津子 議事録係：古川里絵子



2. 本年度について

⟨a⟩ 活動内容：別資料参照 → 全員拍手で承認
⟨b⟩ 会計決算報告：別資料参照 → 全員異議なく承認

会計より一般会計について「今年度も予算比が出てあります。だいたい予算どうりいっています。技術費が少ないのは昨年に比べて指揮者、伴奏者をOBにお願いしたためです。」

演奏会会計について「昨年度、借り入れしている返済金の返済から始まっています。20周年記念演奏会ということでいつもよりは通信、複写に費用が掛かっています。しかしOBの協力で、御礼(入会費)、印刷費が思っていたより掛かりませんでしたので、助かりました。」

☆質問「助成金は一般会計に入るのか？」

☆応答「特に決めてはいない。入ってから報告します。去年は積立金と一緒になっていました。」

会計監査より 「領収書、帳簿に不審点なし」

3. 次年度について

⟨a⟩ 次年度スタッフ選出

その前に前スタッフで話し合った新しいスタッフ組織について報告。

「人数的な事から、委員会の担当は、チーフマネージャーが必要なときに団員に要請することとし、会計は内政委員会より独立する組織に組み替えました。したがって、今年度は団長、会計、会計監査、技術チーフマネージャー、運営チーフマネージャー、の5名のスタッフ選出としたい。」

これについて皆承諾、立候補が有りませんでしたので推薦となりました。

団長 後藤和裕
会計 複田恵美子
技術チーフ 後藤佳代

会計監査 坂井代美
運営チーフ 古川里絵子

⟨b⟩ 次年度活動方針、活動予定事業：別資料参照 → 全員異議なく承認
団長より「今年度は21年目の新しい始まりとして、いろいろ改革していきたい。ひとりひとりが練習に参加する意識を、もっと持っていただき、月一回の練習を行なっていきたいのでご協力お願いします。」

☆質問「第三火曜日以外の方がいいのだが…変わらないのか？」

☆応答「随時、意見を聞いて検討します。とりあえず、10月、11月は第三火曜日で行ないますので都合の悪い方は必ず連絡してください。月二回等になったら土日も入れていきたい。」

☆質問「その連絡は具体的に、誰にすれば良いか？」

☆応答「前日までなら、スタッフ5名のなかの一人に。当日は、古川家留守伝、もしくは後藤家(新楽園)まで。」

☆質問「演奏会は8月ですか？」

☆応答「今のところ皆の一番予定のあいてる時期なので。ただ夏がつぶれてしまうので、今後、頑張って夏の早い時期にやるよう検討してみましょう。」

⟨c⟩ 次年度予算案：別資料参照 → 全員異議なく承認

会計より「今年度は演奏会のことは考えず、通常の団活動についての支出を組んでみたところ、練習場費も減りますので、予算としては団費の値下げが成り立ちました。その団費ですが、今まで月2,000の12カ月分で24,000円でしたが、今年度は、一年間今池混声の団員としての年会費ということで、団費12,000円、地方団費3,000円とします。それに伴い、今まで曖昧だった地方団員の位置づけを定めます。」

地方団員…今池混声合唱団の活動に参加する意志はあるのだが、住居が愛知県外にあり、時間的に日頃の練習に参加できる見込みが少ないもの。但し、エーデルワイス等で団の情報を提供し、演奏会に出演できる権利は当然ある。上記の条件を満たすものは、団長の承諾を得て、会計に決められた団費を支払うこととする。

4. 総会おわり

議長解任。議事録係解任。

団長より一言。「体制を変えることで、いろいろ大変かもしれないが皆で頑張ってやりましょう。とりあえず、今度の練習は音取りテープが間に合わなかったので音取りしながらやりますが、楽譜を渡しますので取れる人はとってください。」

●10月、11月の練習日のお知らせ●

10月21日(火) ルーテル教会 PM7:30～PM9:30

11月18日(火) ルーテル教会 PM7:30～PM9:30

曲 「Yesterday Once More」 「ポーリュシカ・ボーレ」

今池混声合唱団 総会スケジュール

1997. 9. 30

本年度の活動内容

<1> 総会はじめ

- 有効団員数と委任状の確認
- 議長任命
- 議事録係任命

<2> 本年度について

- 本年度活動報告
- 本年度の事業承認

- 本年度一般会計、演奏会会計決算報告
- 本年度の会計承認

<3> 次年度について

- 次年度スタッフ選挙
- 選出と承認

- 次年度活動方針の承認
- 次年度活動予定事業の承認

- 次年度の会計予算案承認

<4> 総会おわり

- 議長解任
- 議事録係解任

- 忘年会 12月 7日
- 新年会 1月 3日
- 冬のレクリエーション ボーリング大会 2月 11日
- 合唱祭 (市民会館大ホールにて) 6月 15日
- 20周年記念演奏会 (中電ホールにて) 8月 24日

※その他4月～6月に月一回、記念演奏会に向けての午前練習実施。

一般会計

Date

No.

収入	支出
繰越金 83582 (100)	練習場費 110000 (68.8)
正賃 304000 (100.6)	通信費 46374 (115.9)
	複写費 23928 (119.6)
	録音費 10257 (102.6)
	情報宣伝費 0
	設備費 0
	技術費 2678 (8.9)
	合唱連盟費 35480 (01.4)
	会議費 14905 (99.4)
	予備費 0
	その他雜費 27547 (58.9)
	演奏会補助 78910
	繰戻金 96504
(正賃未納分 14000)	
(正賃未納分 24000 既支(手))	
446583	446583

今期の会計を監査したところ、すべて適格に処理されていた事を認めます。永元(秀)

演奏会会計

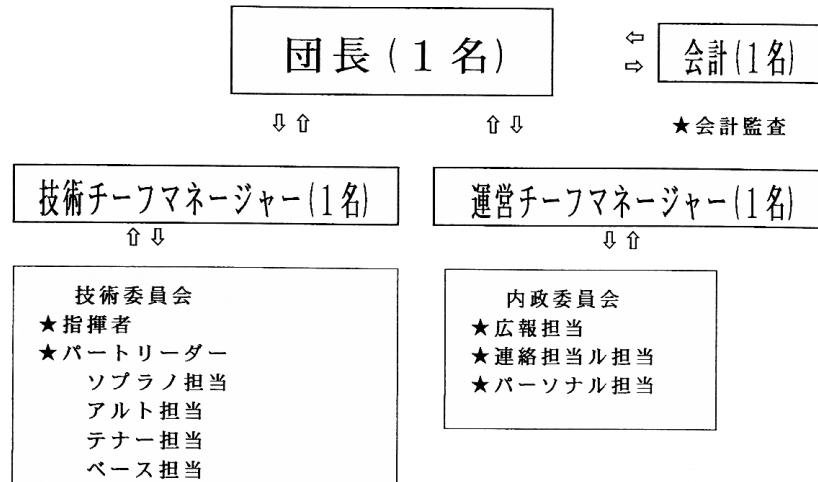
Date

No.

収入	支出
積立金 201595	医療 58946
ノルマ ③×14 ②×3 ①×15	会場費 (施設備品) 208950
	調律 1,8900
	著作権 1,6740
	飾川花 42000
	御札 41155
	印刷物 105000
	練習場費 1,9200
	セブン(補助) 打ち上げ(補助) 正賃会(補助) 会議費 68092
	通信費 20749
	複写費 9867
	雜費(事務費) 10906
620505	620505

今期の会計を監査したところ、すべて適格に処理されていた事を認めます。永元(秀)

スタッフ組織について



役職職務

（团长） 団の目的のもと永続的な繁栄を図る責任者。

幹部会、スタッフ会を召集する。団の魅力づくり。

（技术チーフマネージャー）

技术委員会を統括してより艺术性の高い音乐づくりをする。
練習予定、曲選び。

（運営チーフマネージャー）

渉内委員会を統括し、行事を中心とした円滑な团運営を計る。
団員、練習人口を増やす。対外活動の窓口。

（会計担当マネージャー）

団内の会計担当。团費集め、練習場費支払い。

（会計監査） 総会での会計決算の監査を担当。

（指揮者） 演奏責任者

（パートリーダー）

技术チーフ、指揮者の補佐をして、パートの音作りをする。

（広報担当マネージャー）

エーデルワイスの発行等で団の情報を団員に伝える。

（連絡担当マネージャー）

主に電話連絡担当。特別な場合以外、広報担当と兼任する。

（パーソナル担当マネージャー）

新人団員の窓口。特別な場合以外、運営チーフが兼任する。

次年度活動方針

“新たなる一步”

●本年は充実した練習に力を入れたい！

現在、通常練習人口がかなり少なくなっています。練習に参加したいと思っている人は多いと思いますが、通常練習に参加することが、仕事や家庭の事情で難しいという現状にあります。それで、一回一回充実した練習をし、合唱レベルの維持、向上を計るために、今池混声合唱団21期事業計画として、

- ★ 練習回数を減らし練習人数の増加をはかる。
- ★ 指導者を団外から呼ぶ。

練習について

- ① 10月から2月まで月一回の練習にする。（第三火曜日）
- ② 3月から月二回の練習に増やしていく、演奏会を行なう場合2カ月前から演奏会用練習の予定を組む。
- ③ 月一回の練習では発声とアンサンブルを中心に行ない、基本的に音取りはしない。音取りは事前に音取りテープを準備するので各自で予習して練習に臨むこと。
- ④ 月一回の練習は、団員である以上、出席義務があり、どうしても参加できない場合は必ずスタッフに連絡すること。
- ⑤ 指導者は県合唱連盟等を通して先生にアプローチ（2月までに決める。）

演奏会について

アンケート等で聞いた意見では、やはり目標があったほうがいいという意見が多数でした。しかし、中途半端ならやらないほうがいいという意見もあり、とにかく中身、内容が大事ナンですよね！

今年度は、現時点では昨年同様、8月演奏会の予定で組み入れます。

（8月16日～23日）

団費について

会計より連絡あり。

次 年 度 活 動 予 定 事 業

- 秋のレクリエーション 治部坂温泉ツア 11月頃
 - 忘年会 12月初め
 - 春の、練習強化月間 3月～5月
 - 合唱祭 6月
 - 演奏会 8月

予算

Date

No

収入	支出
繰越金 96504	練習場費 60000
会費 (12000×14) / 68000 (3000×4) / 12000	通信費 40000
	複写費 25000
	録音費 = 15代 15000
	技術費 カクジ 15000
	合唱連盟費 35000
	会議費 15000
	その他雜費 26504
	予備費 45000
	4
276504	276504